

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	12120	電話	042-769-8347
担当部課名	保健所	生活衛生	課	食品衛生 班
事務事業名	食品等衛生確保対策事業費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12年度
施策名	第2施策	快適で安全な生活環境の確保	

2 実施根拠及び関連法令等

食品衛生法、神奈川県魚介類行商等に関する条例、神奈川県ふく取扱及び販売条例、食品衛生法の施行に関する条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市内製造品及び流通品を対象に、食品、器具容器包装等の検査を行い、安全確保を図る。食中毒等食品に起因する事件・事故発生時の調査・検査を行う。	市民
	対象数 不特定
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
収去検査、試買検査、違反食品処理等を行うとともに、食中毒等の危害発生防止を図るための啓発活動を行った。 ・収去検査件数 400件 ・苦情処理件数 164件 ・食中毒関連調査 27件 ・食中毒予防キャンペーン 参加者 食品衛生指導員 200人、市民 937人	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	食中毒発生件数	市内で発生した食中毒の発生件数	食中毒の発生件数により、衛生確保の状況を見る	3	4	1	0	0
活動指標	収去検査実施率	収去検査/年間計画数×100	収去検査の実施実績により成果を表す	91	101	109	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	3,036	704	1,068	338	338
	人員・時間数	2.5人/年	2.5人/年	2.5人/年	2.5人/年	2.5人/年
	人件費	20,975	20,975	20,975	20,975	20,975
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	24,011	21,679	22,043	21,313	21,313
	特定財源	0	0	0	0	0
	対象数	不特定	不特定	不特定	不特定	不特定
	対象の単位あたり経費	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	依然として食中毒や食品等に対する苦情相談は絶えないことから、一部達成していないものとした。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 食品等の安全確保は、今後とも必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	快適で安全な生活環境確保のため、食品の安全確保は欠かせない。
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 現在の啓発活動について、さらに経費をかけずに効果的にできる方法を検討する必要がある。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	公平性における問題点等は特にない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 食品等の安全確保のための啓発活動について、多様で効果的な方法を、さらに検討する必要がある。	手段	食中毒予防キャンペーンの内容の見直し
		削減額	284 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 他の保健所設置市においても、同様の食品の安全確保に向けた事業に取り組んでいる。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 今後とも食品の安全確保に向けた取組を継続して進める必要がある。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--